

令和6年能登半島地震調査・支援活動報告会
2024.2.3(土)

保健学系における二次避難所の 支援報告

金沢大学医薬保健研究域保健学系
表志津子、田中浩二

被災地の健康支援

避難所

災害の危険に伴い避難をしてきた被災者等が一定期間滞在するための施設（災害対策基本法第49条の7）

自宅を失った人、自宅に戻れない人が一時的な生活を送る場所

2次避難所

被災地におけるライフラインの状況等に鑑み、自宅の復旧や仮設住宅等への入居までの間の被災者の生活環境を確保するための避難先

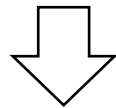
ホテル・旅館・民泊への2次避難、福祉避難所への2次避難

1.5次避難所

高齢者や障がいのある方、妊婦、乳児など特に配慮が必要な方々が、ホテルなどの「2次避難所」に移るまでの被災地外の一時的な避難先

加賀市の二次避難所(宿泊施設)避難者への健康支援

- 受入時の健康チェックの結果、宿泊施設の避難者の中には、長期の避難生活などで健康状態が悪化している被災者や、持病がある被災者が全体の2割以上存在(内服服用者は5割)
- 継続的な医療機関の受診調整や健康相談が必要



- 健康支援拠点を作り保健師などの職員を配置し、健康リスクのある避難者の健康支援を実施
 - ① 1次避難所・1.5次避難所から2次避難所の受け入れと健康支援(トリアージ)
 - ② 健康支援(継続支援)

保健学系の活動開始まで

- 1月17日 石川県健康福祉部より加賀市の二次避難所支援依頼
- 1月18日 保健学系会議で支援決定
- 1月18日 保健学系内での周知
- 1月18日 活動希望者の募集
- 1月19日 日程調整(2人1チーム)
- 1月19日 物品準備
- 1月22日 活動開始
- 1月23日、24日、30日 活動内容説明会

活動の実際

日程	加賀市及び応援派遣の状況
1/9～	加賀市
1/15～	加賀市、静岡市
1/22～	加賀市、静岡市、鯖江市、新発田市、金大保健
1/23～	加賀市、静岡市、鯖江市、新発田市、金大保健 千葉県、宮崎市
1/24～	加賀市、静岡市、鯖江市、新発田市、金大保健 千葉県、宮崎市、伊勢市、
1/27～	加賀市、静岡市、鯖江市、新発田市、金大保健 千葉県、宮崎市、伊勢市、高知県

金沢大学保健：保健医療専門職2人1組でチームを組む

活動の実際

二次避難所受け入れ会場



健康相談ブース

※2次トリアージ対象者の健康観察



七尾市、輪島市、能登町などの1次避難所、金沢など1.5次避難所から、避難先の家族の家から来られた方のうち、2次トリアージが必要な方の聞き取り・健康観察を行い、継続支援が必要かどうか判断し記録・引き継ぐ

健康支援(二次トリアージ)

※ご本人記載(一次トリアージ)

JMATコード：0・1・2・3・4		※0.特に課題なし.1.お薬手帳持参.2.お薬手帳なし.3.妊婦・乳幼児・がん患者など.4.要介入(緊急性あり、又は要介護等)	
●必須 ★該当ある確認あれば必須		その他の欄は任意 (R6.1.16改)	
健康相談票	●方法 ・面接 ・電話 ・その他	●対象者 乳児 幼児 妊婦 産婦 高齢者 成人 障害者 その他 ()	受付番号 担当者(自治体名) 体温 ℃ 受付: ●相談日 年 月 日 時間 場所
初回 () 回			
保管先			
基本的な状況(一次トリアージ)	●氏名(フリガナ)	●性別 男・女	●生年月日 M・T・S・H・R 年 月 日
	●被災前住所	●連絡先(携帯電話)	●年齢 歳
	新住所	連絡先	避難場所(部屋番号)
	情報源、把握の契機/相談者がいる場合、本人との関係・連絡先		家族状況 独居・高齢者独居・高齢者のみ世帯 家族問題あり()
	被災の状況		★制度の利用状況 ・介護保険(介護度) <利用サービス> デイサービス ヘルパー その他() 日/週 日/週
	家に帰れない理由 自宅倒壊・ライフライン不通・避難勧告・精神的要因(恐怖など) その他()		・身体障害者手帳(級) 障害程度区分() ・療育手帳(級) ・精神保健福祉手帳(級) ・保険証 あり・なし ・服薬 なし・あり
	服薬状況 ・残薬 あり(日分)・なし ※残薬5日未満は保健師の健康観察につなぐ ・薬手帳 あり・なし 薬剤情報提供書 あり・なし		

太枠をこじ

★制度の利用状況
・分かる範囲で
聞き取り

健康支援（二次トリアージ）

◎残薬必ず確認！
 →残5日未満は【継続】
 →残なしはいつから内服していないかを確認
 【継続】、すぐに受診調整要、リーダー保健師に報告

◎「既往歴」、「現在治療中の病気」
 ・記入漏れもあるため、ご本人やご家族に聞き取り

★【継続】
 ・残薬30日以内に切れる
 ・毎日健康相談の必要あり
 ・介護申請を考える必要あり
 ・医療器材・器具利用中
 ・急変リスクあり

家に帰れない理由 自宅倒壊・ライフライン不通・避難勧告・精神的要因（恐怖など） その他（ ）		●身体障害者手帳（ 級） 障害程度区分（ ） 療育手帳（ 級） 精神保健福祉手帳（ 級） 保険証 あり・なし 服薬 なし・あり							
服薬状況 ・残薬 あり（ 日分）・なし ※残薬5日未満は保健師の健康観察につなぐ ・薬手帳 あり・なし		●薬剤情報提供書 あり・なし							
当 （ ） 身体的・精神	★既往歴 高血圧、脳血管疾患、高脂血症、糖尿病、心疾患、肝疾患、腎疾患、精神疾患、結核、難病、アレルギー、その他（ ）	●現在治療中の病気 高血圧、高脂血症、糖尿病、心疾患、肝疾患、腎疾患、精神疾患、結核、難病、アレルギー、その他（ ）	●内服薬 なし・あり（中断・継続） 内服薬名（ ）						
	★医療器材・器具 在宅酸素・人工透析 その他（ ）	医療機関名 被災前： 被災後：	★血圧測定値 最高血圧： 最低血圧：						
（ ） 食事制限 なし あり 内容（ ） 水分（ ）	現在の状態（自覚症状ごとに発症時期・持続・転帰を記載） 体温（ ℃）呼吸異常（なし・あり→）								
状況（二次トリアージ）	●具体的自覚症状（参考） ①頭痛・頭重②不眠③倦怠感④吐き気 ⑤めまい⑥動悸・息切れ⑦肩こり ⑧目の症状⑨咽頭の症状⑩発熱 ⑪便秘/下痢⑫食欲⑬体重減少 ⑭精神運動減退/空虚感/不満足/決断力低下/焦燥感/ゆううつ/精神運動興奮/希望喪失/悲哀感 ⑮その他								
日常生活の状況	★	食事	保清	衣類の着脱	排泄	移動	意思疎通	判断力・記憶	その他
	自立								
	一部介助								
	全介助								
個別	相談内容				★支援内容				
行動					●今後の支援方針 解決 継続				

★血圧測定対象者
 ・降圧剤内服中断
 ・高血圧治療中で自覚症状あり

◎日常生活の状況
 自宅とは異なるため、避難所で生活することを考慮して確認
 ＊食事会場までの移動
 ＊布団・ベッド使用
 ＊トイレ

★継続支援希望日「●月●日」、「医療機関受診調整」「毎日健康相談」等と理由記載

保健学系の活動

- ①加賀市2次避難所における健康観察等の支援
:1月22日～継続 2人1チーム応援派遣
- ②1.5次避難所(いしかわ総合スポーツセンター)における避難者、特に高齢者に対するリハビリテーション的環境サポート支援 JRAT
:1月8日～継続
- ③1次避難所の避難者への静脈血栓の検査、こころのケア、フレイル予防のケア JMAT
:1月28日～

保健学系全体で今後も被災地と被災者への支援を継続します